

奨学資金貸付申請書

令和 年 月 日

宮城県教育委員会 殿

高等学校等育英奨学資金の貸付けを受けたいので、高等学校等育英奨学資金貸付条例第5条の規定により、関係書類を添えて申請します。

学校名 立 高等学校 分校 専攻科 専修学校(高等課程) 全日制 定時制 通信制 (単位制) () 科 学科 年 組 年4月第1学年入学

フリガナ			住所	(〒) 電話番号() -			
本人氏名			住所	生年月日: 平成 年 月 日生			
フリガナ			住所	(〒) 電話番号() -			
保証人	(続柄:本人の)		住所	生年月日: 昭和・平成 年 月 日生			
家族を 除く 家族	父母等の被扶養者	続柄	氏名	年齢	所得の種類	収入・売上金額 (税込み) 万円	審査所得金額 (税込み) 万円
		父					①
		母					②
							③
							④
							⑤
							⑥
[①～⑥の計] 世帯合計審査所得金額							⑦
就学者	◎ 本人	続柄	氏名	※設置者	※在学学校	※通学別	控除額 万円
				国・公・私	小・中・高・高専・専修(高等・専門)・短大・大学()	自宅・自宅外	⑧
				国・公・私	小・中・高・高専・専修(高等・専門)・短大・大学()	自宅・自宅外	⑨
				国・公・私	小・中・高・高専・専修(高等・専門)・短大・大学()	自宅・自宅外	⑩
特別 控除	ア 母子・父子世帯(子女が18歳未満及び60歳以上で経済力のない祖父母の世帯等) (一律 49万円)					⑫	
	イ 障害のある人がいる世帯(公害疾病の認定を受けた障害のある人、常に就床を要する要介護の人等) (1人につき86万円)					⑬	
	ウ 主たる家計支持者が別居している世帯(別居による、住居・光熱・水道・家具・家事用品の実費) (71万円限度)					⑭	
	エ 長期に療養を必要とする人のいる世帯(6か月以上療養中の人、療養を必要とする人)					⑮	
	オ 火災・風水害又は盗難等の被害を受けた世帯(前年から申込時までには被害を受け、今後2年以上の支出増・収入減の年間金額)					⑯	
	[⑧～⑯の計] 控除額合計					⑰	
[⑦-⑰] 認定所得金額					⑱		
学校認定欄	認定世帯人員_____人					基準金額	⑲
県認定欄	認定世帯人員_____人					認定所得金額	

(裏面)

家 庭 事 情	奨学資金の貸付けを希望するに至った家庭事情や、その他特に説明を要することなどを記入すること。			
事 情	(家計急変による貸付けを受けようとする者のみ記入すること。)			
	1 家計急変の事由 ※ ア 家計支持者等が会社の倒産等により解雇又は早期退職 イ 家計支持者等が死亡又は離別 ウ 家計支持者等が破産 エ 病気、事故、会社倒産、経営不振等により著しく支出が増大又は収入が減少 オ 火災、風水害、震災等により著しく支出が増大又は収入が減少 2 事由が生じた年月日 年 月 日			
学 習 に 対 す る 意 欲	学校で取り組んでみたいこと、将来の展望などを記入すること。(※本人が必ず自書すること。)			
本人が未成年者の場合には、親権者又は未成年後見人が下欄に自署すること。				
親 権 者 等	氏名		本人との続柄	本人の()
	住所	(〒)		

生徒本人は本校に在学し (自宅通学者 ・ 自宅外通学者) であることを証明します。			
令和 年 月 日			
学 校 名			
学校長氏名			
		印	
担当者氏名		問合せ先電話番号	() -